

# 著作権講習会

～教育機関における著作物の利用と知財教育～

膨大な情報があふれるデジタル社会が到来した今、新たな発見や思考の源泉となる“創造性”を育み、“知的財産の保護・活用の重要性”に対する理解の増進と態度形成を図る“知財創造教育”の推進が求められています。

この講習会では、“知財創造教育”を実践する上で必要となる“著作権に関する制度”について解説し、“著作権を巡る社会の現状”や“教育実践事例”などを紹介します。

日時 令和8年

8月6日 木

14:00～16:00

対象者

教職員・情報通信技術支援員  
(ICT支援員)等

※教育関係者の方であれば、どなたでもご参加可能です。

受講料無料

定員なし

方式

YouTube Live配信 (申込不要)

<https://www.youtube.com/live/Uj6pgQP1-nE>

※時間になりましたら、URLまたはQRコードよりご視聴いただけます。  
※8月中旬以降10月末日までアーカイブ配信を予定しています。



## 第1部 14:00～14:45 「授業目的公衆送信補償金制度の活用と留意点」



野方 英樹 氏 / 一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)常務理事

大学卒業後日本音楽著作権協会JASRACに入社、33年余音楽著作権の管理業務にあたる。2018年退職、日本複製権センターJRRCを経て、授業目的公衆送信補償金等管理協会SARTRASの設立と同時に事務局長に就任、2019年理事に選任、2026年常務理事に選定、今日に至る。

休憩 14:45～14:55

## 第2部 14:55～15:40 「著作権のポイントを授業事例で解説」



野間 俊彦 氏 / 東京都北区教育委員会 教育DX推進課 教育情報化推進員

小学校校長を経て現職。専門はICT活用教育及び著作権教育を含む情報モラル指導。現在は区内の公立小中学校を巡回し、教師にICT活用教育の指導や助言を行っている。

## 第3部 15:40～16:00 「教職員・児童・生徒のための著作権セミナーへのお誘い」



池田 正好 氏 / 公益社団法人著作権情報センター(CRIC) 専務理事・事務局長

JASRAC総務本部副本部長を経て2022年よりCRIC事務局出向。現在専務理事・事務局長。また、地方自治の研究・教育・学習機能を備えた認定NPOを24年間運営するほか、2024年より地元自治体の非常勤公務員として著作権・ファッション・音楽・映画・ボイストレーニングなどの講座を企画・実施に携わる。